

科目名	語学特講（ドイツ語） Language Seminar (German)			担当教員	田口 淳		
学 年	4 年	学 期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	17120040	単位区分	履修単位
学習目標	ドイツ語の基礎会話及び基礎文法を習得し、ドイツ語の簡単な文章を読み、書き、話すことができるレベル（独検4級合格程度）にまで到達することを目標とする。また、ドイツ語を通して、異文化への理解を深めながら、多角的な視野を養うことを目指す。						
進め方	1時間1項目を原則として授業を進めていく。その際、確認問題（配布プリント）やゲーム形式のグループ学習を通して文法の定着を図っていく。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. Das Alphabet, 発音, 簡単な会話 (2) 2. Lektion 1（動詞の現在人称変化, 語順） (4) 3. Lektion 2（冠詞と名詞） (4) 4. Lektion 3（冠詞類, 指示代名詞） (4) ----- [前期中間試験] (2)			ドイツ語特有のアルファベットや発音のポイントが理解できる。 簡単な挨拶や会話, 自己紹介ができる。 基本的な動詞・名詞, 定冠詞類・不定冠詞類を用いた簡単な独文の読み・書きができる。 (A-1)			
	*試験返却・解説(1) 5. Lektion 4（動詞の不規則変化, 命令形） (2) 6. Lektion 5（人称代名詞, 前置詞） (3) 7. Lektion 6（形容詞の格変化） (4) 8. Lektion 7 （話法の助動詞, 未来の助動詞） (4)			命令形の作り方を理解し, 簡単な独文の読み・書きができる。 前置詞の格支配が理解でき, 簡単な独文の読み・書きができる。 形容詞の格変化の仕組みを理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 助動詞を用いた文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 (A-1)			
	前期末試験			(A-1)			
	*試験返却・解説(1) 9. Lektion 8（分離動詞, 再帰代名詞） (3) 10. Lektion 9 （動詞の3基本形, 過去形, 接続詞） (3) 11. Lektion 10（完了形） (3) 12. Lektion 11（関係代名詞） (4) ----- [後期中間試験] (2)			分離動詞を用いた文の構造が理解できる。 過去の表現を用いた平易な物語を和訳することができる。 副文を用いた文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 現在完了の文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 関係代名詞を用いた文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 (A-1)			
	*試験返却・解説(1) 13. Lektion 12（受動態, zu 不定詞） (4) 14. Lektion 13（比較の表現） (3) 15. Lektion 14（接続法） (4) 16. 1年間のまとめ(2)			受動文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 zu 不定詞を用いた文が作れる。 形容詞・副詞を用いた比較表現ができる。 接続法の作り方を理解し, それを用いた簡単な独文の読み・書きができる。 (A-1)			
	後期末試験			(A-1)			
	試験返却(1)						
	評価方法	授業中の発表 10%, 課題の提出状況 10%, 定期試験 80% 四半期ごとの全体評価への重みは, すべて各 25%とする。					
履修要件	特になし。						
関連科目	特になし。						
教 材	Text : 「Mein Deutsch Mein Wunsch : ハンサムドイツ」 高橋・城間 著 朝日出版社 ISBN:978-4-255-25357-2						
備 考	担当教員への連絡先 TEL : 087-869-3842 E-mail : taguchi@t.kagawa-nct.ac.jp						